

新しい6年を南陽から



DEPARTURE

京都府立南陽高等学校附属中学校

2019



## 01. コンセプト

# "DEPARTURE" の意味は「出発」。

国際空港の出発ロビーや出発ゲートの案内などで見かける英単語です。“DEPARTURE”のサインを目にしたとき、みなさんはある種の高揚感を覚えますか？ 母国を離れることへの心もとなさ、海外に渡航するという特別感、空に飛び立つ緊張感、そして、行く先々で目にする風景や人々との出会いへの期待感…。そうしたワクワク感を大切に、みなさんの未来への出国手続きをお手伝いする。私たちは、南陽高等学校附属中学校へのみなさんの入学と私たちの新たな挑戦を“DEPARTURE”と見立て、これまで南陽高校が大切にしてきた「学ぶといふこと。」のさらなる進化形(vi2.0)を追求したいと考えています。

私たちの使命は・・・

MISSION

私たちの使命

良質な環境と高度な学習により、  
未来を豊かに生きる楽しみを届けます。

VISION

10年後の姿

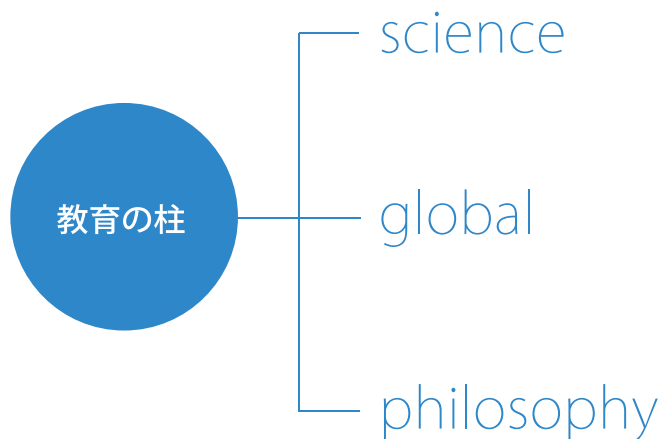
個に応じてあつらえ、伸ばす、  
ふところの深い学校となっている。

VALUE

大切にしたいこと

進取 敬愛 雄健

育てたい人間像： 語学力・創造力・哲学を備え、新たな価値を創造する人



関西文化学術研究都市の企業・研究所とネットワーク化した専門性の高い授業とICTやITツールの活用等により、本物の学びを実現します。

海外研修をはじめ、6年間の英語教育により、高校3年時には海外の大学への進学要件（TOEFL iBT 61以上）をクリアすることをめざします。

先人の生き方や考え方を学ぶことにより、日本の伝統文化を理解し、哲学と信条を持って物事に臨む人間を育成します。

南陽高校はスーパーサイエンスネットワーク京都に指定されています。自ら課題を発見し、仲間と協働してその課題解決に向けて取り組む「サイエンス」、理学・工学・医学などの講演会、大学や研究所等との連携による実験や実習を通して最先端の研究に触れることができます。

南陽高校では京都府の補助事業 府立高校生グローバルチャレンジ事業や国の「トビタテ！留学 JAPAN」事業などを活用し、毎年たくさんの生徒が海外留学に参加しています。また、様々な国や地域からの訪問を積極的に受け入れ、異文化理解やコミュニケーション力の向上を図っています。

南陽高校では「学ぶといふこと。」を大切に考え、4つの実践（挨拶の心、感謝の心、利他の心、素直な心）により、人を思いやり尊重する心を育成し、落ち着いた学びの環境を整えています。挨拶、身だしなみ等の基本的な生活習慣はもちろん、批判的思考力を身に付けた軸のある人間を育てています。

## 02. 新しい6年間

何を学ぶ？

どう学ぶ？

グローバルは **留学**

特別科目による「話す」「書く」力の強化、さまざまな国際交流行事や ICT を利用したプログラムにより、TOEFL iBT 61 以上の取得を目指します。

科学は **STEAM**

科学 (Science)、技術 (Technology)、工学 (Engineering)、芸術 (Art/design)、数学 (Math) を統合的に学び、よりよい未来を創り出す人を育成します。

哲学は **LIBERAL ARTS**

先人のさまざまな生き方や考え方を学び、哲学や信条をはじめ、倫理、コミュニケーション力、意思決定力、創造性等を育成します。

本校は、オーストラリア キーンズランド州教育省との強い絆があり、ホームステイによる短期・中期及び 1 年間の留学に安心して参加することができます。もちろん、6 年間で卒業することが可能です。

探究学習「ダ・ヴィンチ (中学)」「サイエンス (高校)」でこれらの領域を横断的、統合的に学びます。新しい大学入試や海外進学に必要な力が身に付きます。

## NANYO DEPARTURE PROGRAM



**+ ENGLISH SCIENCE CAMP (中2)**  
オールイングリッシュの合宿型交流・探究活動で英語コミュニケーション力の向上を図ります。

**+ GLOBAL CAMPUS CHALLENGE (高1)**  
3ヶ月のオーストラリア・キーンズランド州への海外留学 (希望者)。  
(留学中の単位認定により6年で卒業可能)

**+ FOLLOW-UP PROGRAM (高2)**  
4技能のブラッシュアップ講習やICTを活用した学習プログラムにより、TOEFL 等民間試験のスコアアップを図ります。

**TOEFL iBT  
61 以上取得**

国内難関大学  
海外名門大学

**+ TOEFL CHALLENGE (中1~3)**  
中学1~3年次に特別科目「TOEFL CHALLENGE」を設置。「話す」「書く」に重点を置いて実践的な英語力を養成し、中学3年次の「実用英語技能検定準2級以上」の取得をめざします。

**実用英語技能検定  
準2級以上取得**

6年  
多様な進路にチャレンジ

**国際コンテスト**

**科学の甲子園 他**

6年間の流れ

1年  
基礎学力定着

2年  
中学の学習総仕上げ

**科学の甲子園ジュニア 他**

3年  
高校の学習開始

4年  
学力の深化・高度化

5年  
高校の学習総仕上げ

**+「ダ・ヴィンチ」(中1~3)**  
探究的な学習を行うグループワーク活動です。4~5名のグループに分かれ、領域横断的に取り上げたテーマについて、実験や体験学習、フィールドワーク、ワークショップ、プレゼンテーション、ディベート等を行います。

**+「サイエンスI・II・研究」(高1~3)**  
探究的な学習を行うゼミ活動です。1名または4~5名のグループに分かれ、各自が自由に設定したテーマに基づいて実験、フィールドワーク等の研究を行い、ポスターセッションやプレゼンテーションにより校外の研究機関等に成果を発信します。



**Da Vinci & SCIENCE**

### 03. 教育システム

#### Point 1

#### 6年間のカリキュラムを最大限に生かす

ことで中学・高等学校の学習内容を効果的に再構成し、先取り学習はもちろん、実験や探究活動等の本質的な学びや海外の大学進学を見据えた語学力の習得に力を入れつつ、さまざまな進路実現に向け、高い学力を養成します。

#### Point 2

#### 高校ではサイエンスリサーチ科に進学します。

高校2年からは自然科学充実コース（理系）と人文・社会科学充実コース（文系）に分かれ、それぞれ進路実現をめざします。関西文化学術研究都市の企業・研究所等とネットワーク化した専門性の高い学びを6年間体感します。

#### Point 3

#### 中高一貫コースは高校入学生より授業の進度が速いため、6年間、同一クラスで過ごします。

高校2年からは文系と理系に分かれるため、選択する科目によっては、他のクラスの生徒と共に学びます。また、探究学習「サイエンス」でも他のクラスの生徒と共にゼミ活動を行います。

#### Point 4

週3回の7限授業により、重点科目の授業時間数を増加し、高い学力を早期に養成します。金曜日の7限は「学びのアトリエ」の時間です。参加は自由で、個々の学習到達度に応じて主体的に学び直しや学び合いを行います。土曜日は校外での実験や実習、フィールドワークや成果発表など、土曜日ならではの活動を不定期に行います。

#### 6年間の教育課程

		5			10			15			20			25			30			33		
中学校	1年	国語		社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		技術家庭	英語		TOEFL CHALLENGE	道徳	学活	ダ・ヴィンチ		
	2年	国語		社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		技術家庭	英語		TOEFL CHALLENGE	道徳	学活	ダ・ヴィンチ		
	3年	国語	社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		技術家庭	英語		TOEFL CHALLENGE	道徳	学活	ダ・ヴィンチ			
高等学校	1年	国語総合		現代社会		理数数学Ⅰ		理数化学		理数生物		体育		保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ		英語表現Ⅰ		サイエンスⅠ	HR	
	2年	現代文B	理数数学Ⅱ		情報数学	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭基礎	古典B	世界史A	地理B	理数物理		化学リサーチ	英語表現Ⅱ	サイエンスⅡ	HR				
	3年	現代文B	古典B	数学リサーチ		体育	コミュニケーション英語Ⅲ		英語表現Ⅱ	理数数学特論		地理B		物理リサーチ 生物リサーチ		化学リサーチ		サイエンス研究	HR			
		理数地学	生物探究	国語探究	世界史B		倫理	政治経済														

#### 時間割の例（中学1年次）

	月	火	水	木	金	土
1限 8:50-9:40	TOEFL CHALLENGE	英語	理科	数学	保健体育	※土曜日ならではの学習活動を 不定期に行います。
2限 9:50-10:40	理科	社会	国語	技術家庭	音楽	
3限 10:50-11:40	音楽	数学	英語	理科	数学	
4限 11:50-12:40	保健体育	技術家庭	数学	社会	国語	
5限 13:25-14:15	数学	国語	音楽美術	保健体育	英語	
6限 14:25-15:15	社会	理科	学活	ダ・ヴィンチ	英語	
7限 15:40-16:30	国語	道徳	ダ・ヴィンチ	ダ・ヴィンチ	学びのアトリエ	

※夏期は 18:00、冬期は 17:30 完全下校です。

## 04. 学校生活

### 年間行事

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中学校	入学式 始業式 オリエンテーション 海外留学フェア 遠足	授業公開 中間試験 生徒会役員選挙	面談週間	期末試験 終業式 三者面談 夏季大会 ダ・ヴィンチ夏期実習	学びのアトリエ 始業式	文化祭 体育祭	授業公開 中間試験 イングリッシュキャンプ(2年)	読書月間 研修旅行(3年)	期末試験 終業式 学びのアトリエ	始業式 中学校入学者選抜	伝統文化体験	学年末試験 卒業式 終業式
高校	入学式 始業式 オリエンテーション 海外留学フェア 遠足	中間試験 生徒会役員選挙	面談週間 研修旅行(2年)	期末試験 終業式 保護者面談 夏期講習	夏期講習 登校学習会 サイエンス夏期実習 プログラム 始業式	文化祭 体育祭	中間試験 団体芸術鑑賞(2年) 英語スピーチコンテスト	読書月間	期末試験 冬期講習 登校学習会	大学入試センター試験	球技大会 国公立大学個別 対策講座	卒業式 学年末試験 春期講習

### 部活動

	体 育 系	文化系	
中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>●陸上競技部</li> <li>●男子バスケットボール部</li> <li>●女子バスケットボール部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●男子硬式テニス部</li> <li>●女子硬式テニス部</li> <li>●なぎなた部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●吹奏楽部</li> <li>●自然科学部</li> <li>●マジック部</li> <li>●書道部</li> </ul>
高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>●陸上競技部</li> <li>●男子バスケットボール部</li> <li>●女子バスケットボール部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●男子硬式テニス部</li> <li>●女子硬式テニス部</li> <li>●なぎなた部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●美術部</li> <li>●文芸部</li> <li>●ESS</li> <li>●放送局</li> <li>●新聞局</li> </ul>
校	<ul style="list-style-type: none"> <li>●硬式野球部</li> <li>●男子ソフトボール部</li> <li>●女子ソフトボール部</li> <li>●サッカー部</li> <li>●男子バレーボール部</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●女子バレーボール部</li> <li>●卓球部</li> <li>●剣道部</li> <li>●バドミントン部</li> </ul>	

※中学生のみの活動、高校生との合同の活動等、部の加入状況を踏まえて効果的な活動を行っています。

### 制服

夏服



冬服



※ブレザー、スラックス、スカート、ネクタイ・リボンは高校生と同じです。シャツの色を中学生向け（オレンジ色）にアレンジしています。

### 入学者の選抜について（予定）

- 募集定員
  - ・40名
- 通学区域
  - ・京都市を除く府の全区域
- 入学考査
  - ・日時：平成31年1月 中旬
  - ・場所：京都府立南陽高等学校附属中学校
  - ・内容：「面接」、「適性をみる検査」
- 合格者の決定方法
 

「報告書（小学4年生以降の成績等）」、「面接」及び「適性をみる検査」の結果を資料として、これらを総合的に判断の上、合格者を決定します。

※その他、出願の方法等、詳細については、京都府教育委員会より発表される「入学志願の手引き」で確認してください。



Q 男女別や地域別、小学校別の定員設定はありますか。

男女別や地域別、小学校別などの定員設定はありません。

Q 入学考査に向けて、どのような勉強をすればよいですか。

小学校の学習内容、特に、国語・算数・理科・社会を十分に理解しておいてください。普段からたくさんの本を読み、身の回りの問題などに興味・関心を持ち、自ら考え判断し解決しようとする姿勢が大切です。

Q 入学料や授業料、入学時に必要な経費等ありますか。

他の公立中学校と同じく、中学校では入学料、授業料は不要です。高校では入学料、授業料が必要となりますが、基準の収入を超えていなければ、国から授業料相当の援助を受けます。

また、入学時に必要な経費には次のようなものがあります。

教材費 教科副教材、材料費、実習費等

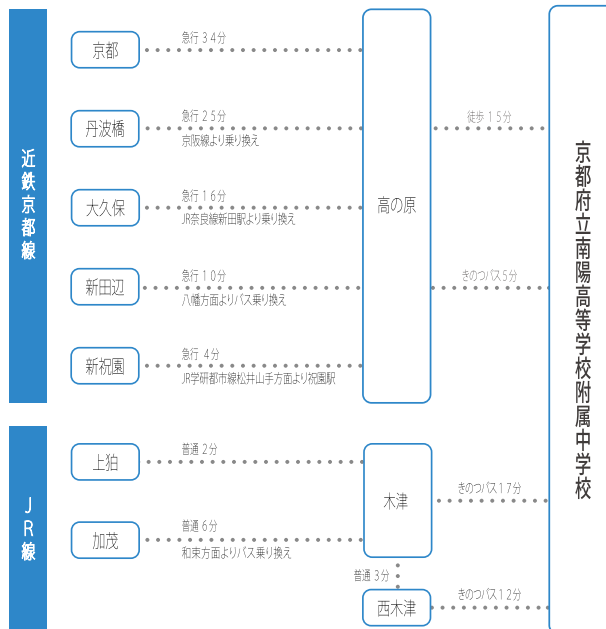
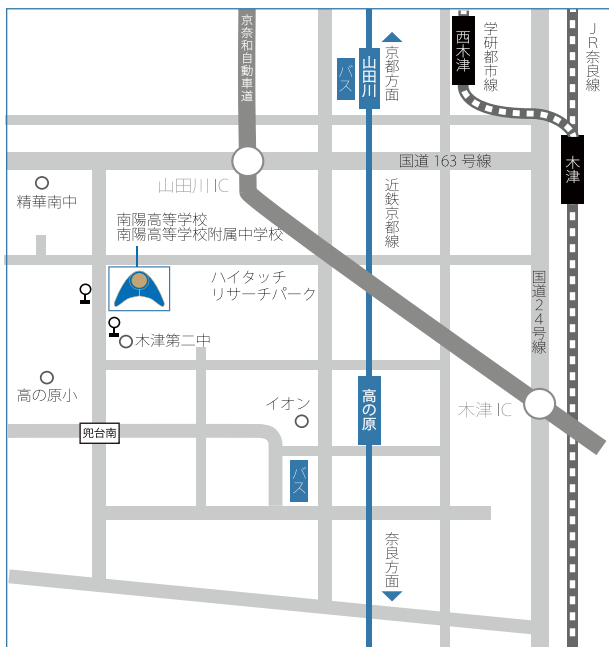
その他 生徒会費、PTA 会費、校外学習費、教育後援会費、実力テスト費用、日本スポーツ振興センター災害共済掛金、研修旅行積立金、制服・体育服装等

Q 中学校の授業は高校の先生がするのですか。

中学校の先生がいますが、高校の先生も中学校の授業を担当します。中学・高校をつないだ教育ができるのが、中高一貫教育の大きな魅力の一つです。

Q 南陽高校附属中学校の情報が知りたいです。

ホームページでは、高校の様子も合わせて最新の情報をお知らせしています。ぜひご覧ください。ご不明な点がございましたら、下記の TEL・FAX にてお問い合わせください。



学びに真摯で「堅楽しい」学校
南陽高等学校・南陽高等学校附属中学校は、
●学びたい生徒が心置きなく学べる文化
●伝統を重んじ、規律ある生活を送る風土
●生徒が主体的に考え、新しいことに挑戦し、様々な人と共に苦労と感動を分かち合う、ワンランク上の楽しさを大切にしています。

京都府立南陽高等学校附属中学校
住所 〒619-0224 京都府木津川市兜台6丁目2番地
TEL 0774-72-8730
FAX 0774-72-8647
WEB http://www.kyoto-be.ne.jp/nanyou-hs/mt/